



第1号様式(条例第21条関係)

特定建築物排出量削減計画書

(あて先) 京都市長	2008年6月 日
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都市左京区吉田本町36-1	氏名(法人にあっては、名称及び代表者名。 記名押印又は署名) 国立大学法人 京都大学学長 尾池和夫 電話 075-753-7531(代)

京都市地球温暖化対策条例第21条の規定により届け出ます。			
特定建築物の名称	京都大学積貞棟(病院)		
特定建築物の所在地	京都市左京区聖護院川原町54		
特 定 建 築 物 の 概 要			
設計者の氏名	株式会社 日本設計 高橋正泰		
設計者の住所	東京都新宿区西新宿二丁目1番1号		
工事種別	☐ 新築 ☒ 増築		
予定年月日	工事着工予定年月日	2008年 月 日	
	工事完了予定年月日	2010年 2 月 日	
構造	RC造	階数	地上 8 階 地下 1 階
敷地面積	79,850.68平方メートル	高さ	30.94 メートル
建築面積	24,660.79平方メートル (3,455.96平方メートル)	床面積	148,862.77 平方メートル (20,379.26 平方メートル)
用途別床面積	住宅		
	ホテル等		
	病院等	20,379.26㎡	
	物品販売業を営む店舗等		
	事務所等		
	学校等		
	飲食店等		
	集会所等		
工場等			

温室効果ガス排出量の削減を図るための措置

■ 外壁, 屋根, 床の断熱	(概要) 外壁 発泡プラスチック系断熱材 屋根 硬質ウレタンフォーム 床 無機質発泡系断熱材打込
■ 窓の断熱又は日射遮蔽	(概要) ・病室の窓に庇を設置
■ 自然エネルギーの直接利用	(概要) ・井水利用



☐ 自然エネルギーの変換利用	(概 要)
☐ エコマテリアルの利用	(概 要)
☒ 緑化	(概 要) ・厨房屋上を緑化(1階レベル)
☐ 雨水利用	(概 要)
☒ オゾン層保護	(概 要) ・オゾン破壊係数ゼロの新冷媒を使用した熱源機器を採用
☐ 長寿命化	(概 要)
☒ その他	(概 要) ・熱源には高効率空冷チラー、氷蓄熱システムを採用 ・高効率照明機器の採用
特定建築物の環境の保全についての配慮に係る性能に関する評価結果	
連 絡 先	担 当 部 署
	担当者氏名
	住 所
	電 話 番 号
設計者の住所及び氏名の公表について	
☒ 公表可 ☐ 公表不可	

注1 該当する□に、レ印を記入してください。

- 2 床面積の欄の括弧内は、増築の場合に、当該増築部分の床面積を記入してください。
- 3 用途別床面積の用途（住宅を除く。）とは、建築物に係るエネルギーの使用の合理化に関する建築主の判断の基準（平成11年3月30日通商産業省、建設省告示第1号）別表第1に掲げるものとします。
- 4 概要を記入した場合は、それらを図面等で明示した資料を添付してください。
- 5 エコマテリアルとは、人体への安全性や資源の枯渇に配慮した材料、リサイクルが容易な材料等環境負荷の少ない材料をいいます。